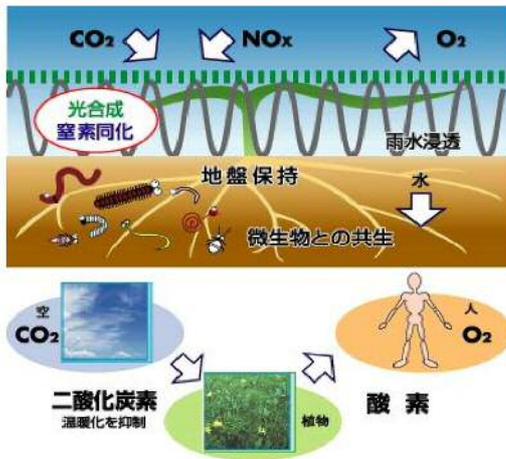


技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 <b>維持管理</b> 環境 コスト ICT 品質 <span style="color: red;">（該当分類に○を付記）</span>																							
技術名称	ウィーズレスマット	担当部署	福岡営業所																					
NETIS登録番号		担当者	坂口 栄太郎																					
社名等	株式会社田中	電話番号	092-471-5252																					
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>ただ、植物の中には、雑草と呼ばれるものもあり、景観悪化、交通傷害、火災の発生源、病虫害の温床、花粉症を引き起こす等の問題により、防除の対象となっています。</p> <p>しかし、ウィーズレスマットを使用することで、防除するのではなく、雑草がもたらす（これらの）弊害を取り除くことができれば、植物のもつ持つプラスの能力を生かすことができます。</p> <p>ウィーズレスマットは、雑草を雑草と呼ばれない植物として生育させ、地球環境に貢献できることを目的とした製品です。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>表面は目合いが1mm以下の緑色のメッシュシート、裏面は立体網状体といった構造になっています。厚さはおよそ30mmで、この内部だけで植物は育ちます。</p> <p>雑草は、上部のメッシュシートにより、上方向への生長を抑制され、横方向に生育します。雑草の代表的なセイタカアワダチソウなどは表面に出てくることはできません。</p> <p>3. 技術の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雑草の繁茂を抑制できます。</li> <li>・植物が生育することから、地表に根を張り巡らし、地盤補強を行うことができます。</li> <li>・ウィーズレスマットを敷設することにより雨による、地盤の侵食を防止できます。</li> <li>・雑草が光合成することで、酸素の供給ができます。</li> </ul> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>道路のり面、鉄道のり面、電力施設、公園等の施設</p> <p>5. 活用実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">国の機関</td> <td style="width: 10%;">0 件</td> <td style="width: 15%;">（九州</td> <td style="width: 10%;">0件</td> <td style="width: 10%;">、九州以外</td> <td style="width: 10%;">0件</td> <td style="width: 10%;">）</td> </tr> <tr> <td>自治体</td> <td>0 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件</td> <td>）</td> </tr> <tr> <td>民間</td> <td>0 件</td> <td>（九州</td> <td>0件</td> <td>、九州以外</td> <td>0件</td> <td>）</td> </tr> </table> <p>※全国の国市町村に使用していただいています。</p>			国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）	自治体	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）	民間	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）
国の機関	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）																		
自治体	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）																		
民間	0 件	（九州	0件	、九州以外	0件	）																		

6. 写真・図・表



ウィーズレスマット

- ・雑草の繁茂の抑制
- ・根による地盤補強
- ・雨滴によるエロージョン防止
- ・光合成により酸素を供給

## マット内部の植生状況

《マット内部の植生状況》



## 施工事例



3ヶ月後



2年後



1年後



6年後